



普通高等教育“十一五”国家级规划教材

日语 泛读

1

RIYU

成春有 主编

FANDU 

中国科学技术大学出版社



普通高等教育“十一五”国家级规划教材

日语 泛读

国际日本语能力测试

1

二级对策

主 编
成春有

副主编
游依明 刘克华

编 委
于秋芳 成玉峰 武 锐

中国科学技术大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语泛读. 1 / 成春有主编. —合肥: 中国科学技术大学出版社, 2009. 6
ISBN 978-7-312-02441-2

I. 日… II. 成… III. 日语—阅读教学—高等学校—教材 IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 211428 号

出版发行	中国科学技术大学出版社 安徽省合肥市金寨路 96 号(230026) http://press.ustc.edu.cn
印 刷	合肥现代印务有限公司
经 销	全国新华书店
开 本	710 mm×960 mm 1/16
印 张	15.75
字 数	289 千
版 次	2009 年 6 月第 1 版
印 次	2009 年 6 月第 1 次印刷
印 数	1—3000 册
定 价	26.00 元

目 次

第1課	私と教育	1
第2課	日本のタクシー	12
第3課	真の友人ができるか	23
第4課	もし落ちたら	32
第5課	人間の体重	42
第6課	生物技術を見直そう	51
第7課	バイオリンの話	62
第8課	地球の起源	76
第9課	らくらく学習術	88
○ 期中测验		105
第10課	何のために学ぶのか	115
第11課	人と人との快適距離	124
第12課	痛快! 経済学	133
第13課	お父さん	141
第14課	幻の電話	148
第15課	知的好奇心	156
第16課	時間をどう増やすか	164
第17課	運転免許	172
第18課	電話	184
○ 期末测验		195
○ 参考译文		206
○ 参考答案		237

第1課 私と教育

文 章 (一)

小さい子どもが食事をするとき、食器はプラスチック製のものを使うのが一般的だと思いますが、私は長男が1歳半のころ、飲み物をあえて1 ガラスのコップに入れて与えてみました。すると案の定、床に落としてコップを割ってしまいました。しかし、何度か同じことを繰り返しているうちに静かにコップを置くようになりました。

私は、できるだけ早い時期から子どもに物事の判断基準を教えることが親の役割だと思っていますから、言葉で理解できない小さい子どもであっても、自分で経験したり、考えたりする機会を多く与えることによって、判断する力を身につけさせようとしたのです。

次第に言葉を理解できるようになると、何かを教えようとするとき必ず理由を説明しながら教えるようにしました。②初めはそれで納得していたのですが、やがて子どもは私の言ったことに反論してくるようになりました。しかし、それは子どもの成長の1つであり、③私にはとてもうれしいことでした。

(中略)

私の3人の子どもたちも成長し、長男は大学に1年間通った後、現在は学校を休学し、カリフォルニアでカンボジア難民を相手にボランティア活動をしています。我が家では、私の父も私自身もボランティア活動を経験しており、子どもにも小さいときから大学生になったら④ボランティアさせるつもりでいました。今彼の行っている活動は私の考えていた以上に厳しいものですが、彼はその中で学校などでは学べない様々な貴重な経験をし、みちがえるほど成長しました。どちらかという自分のことしか考えていなかったような人間が、他人のことを第一に考えるようになり、自分が奉仕することによって何人もの人が助かったことがうれしいと言います。また、これまでの自分がいかに豊かで恵まれていたかを改めて感じていることでしょう。最近もらった手紙を読むと、ボランティア活動を始めたときとはまるで別人

が書いているかのような内容で驚きました。

日本でも昔からボランティアが行われていましたが、まだまだ経験が少なく習慣になっていないのが実情です。もう少し時間がかかるかもしれませんが、これからは、ボランティアの精神を学校や親が子どもに教えるとともに、さらに活動の機会を与えることが必要だと思います。

プラスチック	(名)	塑料, 塑胶
あえて	(副)	敢, 硬, 勉强
案の定(あんのじょう)	(副)	果然, 果如所料
基準(きじゅん)	(名)	基准, 标准
役割(やくわり)	(名)	作用
納得(なっとく)	(名・他サ)	理解, 同意, 信服
反論(はんろん)	(名・自他サ)	反驳
ボランティア	(名)	志愿者, 自愿参加者
見違える(みちがえる)	(他下一)	看错
奉仕(ほうし)	(名・自サ)	(不计报酬而)服务, 效劳
恵まれる(めぐまれる)	(自下一)	受惠, 赋予, 富有
実情(じつじょう)	(名)	实际情况, 实情

文 章 (二)

山田 正雄 様

拝啓 新緑の候 皆様お変わりなくおすごしのことと存じます。このたび、18年間すみなれた北九州市より、京都の郊外にこしてまいりました。近くにはまだ田園風景も残っており、散歩には最適なところでございます。京都にご旅行のせつはどうぞおたちよりくださいますよう。 敬具

5月6日

高橋 年夫

拝啓(はいけい) (名・自サ) 敬啓(书信开头用语)
新緑(しんりょく) (名・形動) 新绿

住み慣れる(すみなれる)	(自下一)	住慣
田園(でんえん)	(名)	田园
最適(さいてき)	(名・形動)	最合适

文 章 (三)

私たちは、食べるためばかりでなく、便利で快適な生活を送るため、知らず知らずのうちに多くの生き物の命を奪っています。しかしこのことは、日常生活のなかで実感としてもつことはすくないでしょう。人が生き物の命の尊さをわかるには、逆説的になるかもしれませんが、生き物の命をあやめているという「実感」をもたなければならぬでしょう。そうした過程を経なければ、いのちの尊さなどということはわからないのではないのでしょうか。

(松浦秀俊「川に親しむ」による)

快適(かいてき)	(名・形動)	舒适, 舒服
知らず知らず	(副)	不知不觉
奪う(うばう)	(他五)	夺, 抢夺
実感(じっかん)	(名)	真实感觉
尊さ(とうとさ)	(名)	尊重, 尊敬
逆説的(ぎゃくせつてき)	(形動)	反论
殺める(あやめる)	(他下一)	杀死

文 章 (四)

ふるさとや家族について、はじめて意識的に考えたのは18歳のときだった。つまり、家族と離れて、東京で1人暮らしをはじめたときである。

かなり重症のホームシックで、休みになるとすぐに帰省した。で、帰って何をするかという、特別なことは何もない。

ふるさは、帰ってみると、実になんでもないところである。そして、その

なんでもなさが、ふるさとの魅力なのだ、と思う。

あたりまえのことの大切さやありがたさに気づくためには、すこし離れて見るのがいい。ふるさとを離れると、ふるさとのよさが見えてくる。

(俄万智「101 個目のレモン」による)

重症(じゅうしょう)	(名)	重病
ホームシック	(名)	思乡病
帰省(きせい)	(名・自サ)	回乡,探亲
魅力(みりょく)	(名・形动)	魅力

文 法

文章(一)

①…うちに(何度か同じことを繰り返しているうちに)

释义:相当于“その間に”(在此期间)。

1)在此期间(状态未改变的情况下)做某事,相当于“趁着”。

例句 ① 日本にいるうちに、一度富士山に登りたいと思っている。
(趁着还在日本,想爬次富士山。)

例句 ② 若いうちに、いろいろ経験したほうがいい。
(趁着年轻,最好多经历些事。)

例句 ③ 子供が寝ているうちに、掃除をしてしましましょう。
(趁孩子还在睡觉,打扫一下卫生吧。)

2)在此期间(状态发生了改变)。

例句 ① 両親からの手紙を読んでいるうちに、涙がでてきました。
(读着父母的来信,流下了眼泪。)

例句 ② しばらく会わないうちに、背がずいぶん高くなりましたね。
(几天时间没有见,你都长这么高了。)

例句 ③ 寒かったが、走っているうちに体が暖かくなった。
(虽然很冷,但跑着跑着就暖和了。)

②…ほど(みちがえるほど成長しました。)

释义:副助词,表示程度。

例句 ① 持ちきれないほどの荷物があつたのでタクシーで帰った。

(行李多得几乎拿不了,所以就打车回去了。)

例句 ② 息子が病気だという知らせを受けて、母親は夜も寝られないほど心配した。(得到儿子生病的消息,母亲担心得夜不能眠。)

例句 ③ 冬山の空気は息ができないほど冷たかった。

(冬季山上的空气冷得让人喘不过来气。)

③まるで…かのようだ(まるで別人が書いているかのような内容で)

释义:简直就像……一样。

例句 ① 激しい雨と風は、まるで台風が来たかのようだ。

(风雨交加,简直就像来了台风一样。)

例句 ② 彼はそのことについては、まるで何も知らないかのような顔をしている。(关于那件事,他装得简直像什么都不知道的样子。)

文章(二)

④…ことと存じます(皆様お変わりなくおすごしのことと存じます。)

释义:表示讲话人的推测,相当于“想必……”。这种表达方式非常恭敬,所以“こと”前面的定语要用表示尊敬的语言。

例句 ① いい大学にご入学なさって、ご両親もおよろこびになられたことと存じます。(您考上了好大学,想必您的父母也很高兴。)

例句 ② 来週の火曜日に学部では研究会がございますが、鈴木先生もご出席なさることと存じます。(下周二系里有研讨会,想必铃木先生您也出席吧。)

※ “…ことと思います”、“…ことでしょう”形式相同,但恭敬的语气依次减弱。

⑤…でございます。(散歩には最適なところでございます。)

释义:“ござる”是补助动词“ある”的郑重语,相当于“である”的意思。

例句 ① 次は5階でございます。(五楼到了。)

例句 ② そうではございません。(不是那样的。)

⑥ お + 動詞連用形 + ください (京都にご旅行のせつはどうぞおた
ちよりくださいますよう。)

释义: 请求对方做某事的一种尊敬表达方式。

例句 ① しばらくお休みください。(请休息一会儿。)

例句 ② たいした料理ではございませんが、どうぞお召上がりください。
(没什么好菜, 请用吧。)

※ サ变动词情况: ご + サ变动词词干 + ください。

文章(三)

⑦ …ばかりでなく (私たちは、食べるためばかりでなく…)

释义: 接在用言连体形, 或直接接在体言后, 表示“不但……而且……”、“不仅……就连……也……”, 常常和“も”呼应使用。

例句 ① アメリカでは男ばかりでなく、女も管理職に昇進できるそうだ。
(在美国, 听说不只是男性, 就连女性也可以晋升管理职务。)

例句 ② ご馳走になったばかりでなく、おみやげももらいました。
(不仅请我吃了饭, 还给了我礼物。)

⑧ 知らず知らず (知らず知らずのうちに多くの生き物の命を奪っています。)

释义: 表示不知不觉中。

例句 ① 子供の頃から外国に住んでいると、その国の習慣が知らず知らずのうちに身につくものだ。(如果从小就在国外生活, 就会在不知不觉中学会那个国家的生活习惯。)

例句 ② 彼女とつき合う前はジャズなんて興味がなかったのに、知らず知らずのうちに夢中になっていた。(和她交往之前我对爵士乐本没有兴趣, 然而不知不觉地却对它着迷了。)

練習

一、次ぎの漢字に振り仮名をつけなさい。

- ① 実感() ② 田園() ③ 尊さ()
 ④ 新緑() ⑤ 殺める() ⑥ 案の定()

二、次ぎの片仮名に適当な漢字をかきなさい。

- ① 命をウバう()
 ② メグまれた生活()
 ③ 両国の架け橋のヤクワリをする()
 ④ ふるさにキセイする()
 ⑤ 季節はいま一番カイテキだ()

三、選択(適当なものをひとつ選んで括弧に入れなさい。)

- (1) ごぶさたしておりますが、先生にはお変わりなくお過ごしのこと()。
 ① と存じます ② と申し上げます
 ③ でございます ④ でいらっしゃいます
- (2) 両親が元気な()、新しい家でも建ててあげようと思うのだが。
 ① ところに ② うちに ③ なかに ④ あとに
- (3) 困っているときあの人に助けてもらって、涙が出る()ありがたかった。
 ① あまり ② ため ③ ほど ④ とき
- (4) あの人(人)は外国人だということを()ほど日本語が上手だ。
 ① かんじさせる ② かんじさせない
 ③ かんじられる ④ かんじられない
- (5) 風邪をひいたが、()ほどではなかった。
 ① 勤めを休まない ② 仕事ができる
 ③ 会社を休む ④ 病院には行かない

(6) まだ3月のはじめなのにとても暑い。まるで夏になったかの()。

- ① ぐらいだ ② ようだ ③ みたい ④ らしい

(7) 主婦のアイディアを取り入れた新製品は、おもしろい()よく売れた。

- ① ほど ② こそ ③ あまり ④ ばかり

(8) おうちに帰られたら、お父様によろしく()ください。

- ① おつたえ ② もうして ③ おだずね ④ いわれて

四、文章(一)を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1~4から最も適当なものを一つ選びなさい。

〈問1〉①「ガラスのコップに入れて与えてみました」とあるが、どうしてそうしたのか。

- ① 飲み物はガラスのコップに入れて飲んだ方がおいしく感じるから
② 子どもにはプラスチック製のコップよりガラスのコップの方が安全だから
③ ガラスのコップを割るという経験が物事の判断基準を学ばせることになるから
④ プラスチック製の食器を使わせるという一般的なやり方にしたがいたくないから

〈問2〉②「それで納得していた」とあるが、だれが何に納得していたのか。

- ① 子どもが筆者の説明に納得していた。
② 筆者が子どもの説明に納得していた。
③ 子どもが筆者の判断に納得していた。
④ 筆者が子どもの判断に納得していた。

〈問3〉③「私にはとてもうれしいことでした」とあるが、筆者はどうしてうれしかったのか。

- ① 人の話を聞いた上で反論できたことで、子どもが成長したことがわかったから。
② 子どもが経験からだけでなく言葉による説明でも判断ができるようになったから。
③ 子どもが成長して、親が持っている以上の知識を身に付けたことがわ

かったから。

- ④ 親の話を理解してすなおにしたがうことは、子どもにとって大切だと思うから。

〈問4〉④「ボランティアさせるつもりでいました」とあるが、だれがそう思っていたのか。

- ① 子ども自身 ② 筆者
③ 筆者の父 ④ 筆者と子供

〈問5〉筆者の長男は、ボランティア活動によってどのように変わったか。

- ① 激しい運動をすることが多いため体が大きくなった。
② 他人に助けられ、人に感謝する気持ちが身についた。
③ いろいろな経験を通して別人のように明るくなった。
④ 考え方が自分中心でなくなり、人間として成長した。

〈問6〉この文章のまとめとして最も適当なものはどれか。

- ① 小さい子どもにも親自身がするボランティアをさせて、ボランティアとして他人を助けられるようにするべきだ。
② 小さい子どものときはしかたがないが、大学生になったら、ボランティアとして他人を助けられるようになるべきだ。
③ 親から教えられたことを守る習慣や他人を助けるボランティアの精神を子どもに身につけさせることが大切だ。
④ 自分の経験を通して判断する力や他人を助けるボランティアの精神を子どもに身につけさせることが大切だ。

五、文章(二)を読んで、次の問いに対する最も適当な答えを1～4から一つ選びなさい。

〈問い〉この手紙はどんな手紙か。

- ① 招待状 ② 引越しの挨拶状
③ お礼の手紙 ④ 旅行先からの手紙

六、文章(三)を読んで、次の問いに対する最も適当な答えを1～4から一つ選びなさい。

〈問い〉「そうした過程」とはどのようなことか。

- ① 生き物とともに、便利で快適な生活を送る経験をする事

- ② 実際に生き物を殺しているということを心から強く感じる事
- ③ 食べるためには、多くの生き物を殺すことは当然だと考える事
- ④ 多くの生き物の命を奪っていることに気づかないまま生活すること

七、文章(四)を読んで、次ぎの問いに対する最も適当な答えを1~4から一つ選びなさい。

〈問い〉本文の要約として最も適当なものはどれか。

- ① ふるさとから離れていると、都会にあるものがふるさとにはないことに気づくことがある。
- ② ふるさとは都会から遠く離れていて、何もないように見えるが、よく探してみると、都会と同じような魅力がある。
- ③ ふるさとのように、あるのが当然だと思っているものの価値は、そこから少し距離を置くことでわかるようになる。
- ④ ふるさとで家族と暮らしていると、そのありがたさが意識できるので、なんでもない日常の生活の大切さがわかるようになる。

关于泛读文章的阅读

日语能力考试始于1984年,是由日本文部省所属财团法人日本国际教育协会与外务省国际交流基金两个机构共同组织的,每年12月份的第一个星期日上午9点在世界各地同时进行。参试者为日语非母语的人。

二级读解题材多种多样,有说明文、随笔、评论、小说、书信等,内容涉及文化、社会生活、交通、环境、人口、科技等各个领域。从2000年开始,试题结构与以前相比有些变化,900~1200字左右的长文1篇,400~700字左右的中长文2~3篇,短文5~6篇。从总体趋势上看,阅读量在不断增加,这就要求考生不断提高阅读速度。

日语能力考试阅读理解二级考试的题型主要有以下几种:

- (1) 明确文章的主要内容、话题、中心思想的主旨题
- (2) コ、ソ、ア、ド等的指示题
- (3) 词语填空题
- (4) 选出语句在文章中具体含义的释义题

- (5) 因果关系题
- (6) 正误判断题
- (7) 逻辑排序题
- (8) 图表题
- (9) 其他(关于时间、地点、人物等)

阅读方法

阅读方法往往因人而异,一般来讲可按以下步骤进行阅读:

首先,看文章的标题、出处、作者信息、单词注释以及图示图表等,取得有关文章主题或话题的信息,圈画出关键词、信号词。

其次,粗略地看一下所提的问题,明确问题类型,确定阅读要点。

然后,略读文章,判断问题所在位置,圈画出关键词、信号词和解答要点。

(1) 对于结构题,要看文章的连接词,判断文章的段落结构,画出连接词、接续助词。

(2) 对于主旨题,要看文章的开头和结尾,以主题句和关键词判断文章的中心思想,画出主题句及文章、段落的结论。

(3) 对于指代题,要看文章的指示词以判断指代关系,画出指示词语。

(4) 对于细节题,要看细节关系,画出相关时间、地点、人物等关键之处。

(5) 对于因果关系题,通过因果关系信号词来判断因果关系,画出相关的表示原因、结果的解答要点。

最后,结合所问问题,仔细阅读文章,确定答案。

前面提到几种基本题型,如何做这几种题型,在下面几课中将一一介绍。

第2課 日本のタクシー

文章(一) 日本のタクシー

すわり心地の悪い車は私のきれいなものの一つである。タクシーにはそういう車が多い。ところが、この前乗った個人タクシーは、運転がなめらかなうえに、実にすわり心地がよかった。

「こんなにすわり心地のいいタクシーははじめてですよ」

「そうですか、これは、①自分で言うのもなんだけど、高級車なんですよ」

「タクシーにそんなにお金をかけるのは、めずらしいですね」

「私は、個人タクシーを始めて17年、これで4度車を買って替えたんですけど、いつも買おうと思う車種の中で、②一番高級なのにしてきたんですよ。今度のは、メーターも入れると、400万」

③「ほう」

「お金をかけていいものを買うと大事にするでしょう。安物だと、つい、いい加減になりますよ。車を大事にしようと思うと。事故なんか起こさなくなりますよね」

「立派だなあ。おいくつですか」

「72です」

「へえー！ たいへんですね」

「いや、④こんな楽しいことはありませんよ。毎日、朝6時半から始めて午後2時半には終わりにしますがね。もう少し稼ごうなんて思ったら、仕事をしたくなくなっちゃいますよ。私は、⑤日曜日には必ず休みます。そうすると、車がいいから、月曜日の朝になるともう車に乗りたくてね。17年間、仕事は毎日楽しかったですよ。年だから仕事をやめようなんて思ったことはありません。男が、朝起きて⑥今日は何をしようかなんてことになったら、終わりですからね。」

⑦自分の仕事のやり方にグサリとくる話なので、ただ「そうですね」とあい

づちをうった。いつも取材に走り回り、土曜日もなく徹夜で原稿を書くという私のような仕事の仕方では、長生きはできそうにない。自分の生き方を考えさせられた。

(柳田邦男「事実を見る眼」により)

心地(こち)	(名)	心情, 感觉
運転(うんてん)	(名・他サ)	驾驶, 操作, 运转
滑らか(なめらか)	(形动)	光滑的, 流利, 顺利
車種(しゃしゅ)	(名)	车型, 车的种类
メーター	(名)	仪表, 测量器, 米, 公尺
いい加減(かげん)	(形动)	正好, 正合适
稼ぐ(かせぐ)	(自五・他五)	作工; 做工挣钱
取材(しゅざい)	(名・自サ)	取材, 采访
あいづちをうつ	(组)	随声附和
走り回り(はしりまわり)	(名)	奔走
徹夜(てつや)	(名・自サ)	熬夜
原稿(げんこう)	(名)	原稿, 草稿, 文稿
長生き(ながいき)	(名)	长寿

文章(二) 旅行の前日

先日は、旅行の直前に風邪をひいてしまい、大変失礼しました。みなさまからいただいた絵はがきに旅行の楽しいようすが書いてあり、あらためて、参加できなかったことを残念に思いました。

先月、「旅行にいっしょにいきませんか」と誘ってくださったとき、とてもうれしくて、いろいろ準備をしていたのですが、旅行の前日からせきがとまらなくなっていました。頭が痛いわけでも、熱があるわけでもなかったのですが、みなさまにご迷惑をおかけしてはいけないと思い、ご一緒するのを遠慮させていただきます。急なことで、本当に申し訳ございませんでした。今度はぜひいきたいと思っておりますので、またおさそいくださいませ、どうぞよろしく願います。